

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	キャリアデザイン4	
科目基礎情報					
開設学科	放送芸術科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	上遠野順子・金井高広・長濱和久		実務経験の有無・職種	有・映像制作の演出	
学習目的					
放送・映像関連業界に限らず、学生の将来設計に寄与する。就職活動支援（履歴書指導・面接指導 等）、年金、健康保険の知識ほか社会人として生きていくための様々な知識を学ぶ。					
到達目標					
社会人として全般的な知識を身につける。					
教育方法等					
授業概要	就職活動における書類、面談スキルについては経験を重視し、その他は講義形式で知識を学ぶスタイルを取る。				
注意点	この授業では、基本的に全員に対して同内容の講義を行うが、キャリア形成に関する部分についてはより個別に対策を講じる。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題				
	小テスト				
	レポート	60%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)				
	平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	前期活動の確認		就職活動を行う中での成功体験、失敗体験とその理由を確認する		
2回	現実と調整		就職活動を行う中で、希望との調整を行っていく		
3回	履歴書、プロフィールの制作④		表現したいことと求められていることのギャップ調整を行う		
4回	履歴書、プロフィールの制作⑤		より質の高い履歴書の作成を進める		
5回	ポートフォリオの作成①		1年次制作作品、2年次前期制作作品を映像、あるいは画像で揃える		
6回	ポートフォリオの作成②		自分をアピールするための補完資料として提示できる体裁を整える		
7回	ポートフォリオの作成③		提出先の環境に対応できるように、様々なメディアで提示できるよう準備する		
8回	ポートフォリオの作成④		よりコンパクトで印象強いものに仕上げる		
9回	履歴書、プロフィールの制作⑥		ポートフォリオを踏まえ、整合性を高める		
10回	履歴書、プロフィールの制作⑦		さらに補正を行い完成させる		
11回	面接スキルの応用①		前期就職活動における経験をふまえた面接指導①		
12回	面接スキルの応用②		前期就職活動における経験をふまえた面接指導②		
13回	面接スキルの応用③		前期就職活動における経験をふまえた面接指導③		
14回	面接スキルの応用④		前期就職活動における経験をふまえた面接指導④		
15回	まとめ総括		これまでの取り組みの確認と成長の確認		